

「香風」



令和3年
1月12日第11号
発行者
校長 富山拓二郎

重点目標 自分の考えを持ち、主体的に行動し言語で表現できる子ども

いよいよ後期後半が始まります
「チャレンジスピリット」

今年も正月から箱根駅伝にはまっていました。誰もが予想もしなかった大逆転劇が最終10区で起きてしまいました。最後まで優勝を信じ走った駒澤大学の選手の姿は感動的でした。

各学年とも残り3ヶ月に取り組む目標を持ってチャレンジしていきましょう。特に三年生は悔いの残らないようにラストスパートをかけてください。

「コロナ禍の社会を生きる」

まだまだ続くコロナの影響の中で我々はどう生きていくのか。今年の東京オリンピック・パラリンピックの開催もどうなるか先行き不透明になってきました。このような状況を「なんとかしたい」と思う人はたくさんいることでしょう。けれども、今の皆さんの知識や経験、判断力ではどうすることもできないでしょう。しかし、大切なのはこのような状況の中で自分は何を思いどう行動したのかしっかりと記憶に残しておくことです。この先同じようなことが起きたとき進むべき道を冷静に判断し指し示すことができるのは、今を体験した君たちの世代なのです。この瞬間の経験が「なんとかしたい」という気持ちを実現させることができるのです

未来を想定して生きることができる動物は人間だけだと言われています。過去を変えることはできません。しかし、自分の意思で未来をつくることはできるのです。見通しのつかないこの時期ですから、未来に目を向けてほしいのです。自分の夢に思いをはせてほしいと思います。

最後に「みなさんはどんな未来を生きたいですか。」

夢のない人には理想がない。
理想のない人には信念がない。
信念のない人には計画がない。
計画のない人には実行がない。
実行のない人には成果がない。
成果のない人には幸福がない。
だから
幸福を求める人にとって
夢は欠くことのできないものである。

【渋沢栄一】
渋沢栄一は今年の大河ドラマの主人公で、次の一万円札の肖像になる人物です。

新型コロナウイルスの影響がさらに威力を増し、首都圏では「緊急事態宣言」が出されています。再度のお願いですが、新しい生活様式を守った生活をお願いいたします。

『感染防止の3つの基本』

【・身体的距離の確保・マスクの着用・手洗い】

『日常生活における基本的な生活様式』

・こまめな手洗い・「3密の回避」・検温と体調チェック

『日常生活での場面別の生活様式』

・買い物・・・一人または少人数で。レジでのスペースをとる

・公共交通機関・・・会話は控えめに。混雑を避ける

・食事・・・外食はなるべく控えて、テイクアウトで

大人数での会食は控えましょう

・イベントへの参加・・・参加を控える。発熱時は不参加

受験シーズンになります、『受験は団体戦』と言います。全校あげて受験応援モードで取り組みましょう。